

新一年生、保護者の「ねがい」：みんなの想い、あつめました。

新一年生の保護者を対象に、「お子さんにどんな一年生になってほしいか」というアンケートを実施しました。
回答からは、学力向上よりも「心の成長」「対人関係」「主体性」を重視する、温かな願いの数々が見えてきました。

おもいやりと、つながり (心と対人関係)



**相手を思いやり、
助け合える心**
困っている子に手を差し伸べ、
優しい気持ちで接することを
多くの親が願っています。



**気持ちを伝える
「あいさつ」と「言葉」**
挨拶や「ありがとう」「ごめんな
さい」を自分から言える礼儀
正しさが重視されています。

「思いやり」
「挨拶」
「友達づくり」
「助け合い」



**いじめを許さない、
優しい関係**
友達の良さを見つけ、仲良
く元気に過ごせる環境を
望む声が目立ちました。

自分らしさと、挑戦 (自信と学校生活)



**自分の意見を
はっきり言える自信**
恥ずかしがらず、自分の考えを
言葉にして伝える力を育みたい
という願いです。

「自信」
「諦めない」

**諦めずにやり遂げる
「挑戦する心」**
苦手なことでも目標を持ち、
少しずつ最後まで努力する
姿勢が期待されています。



**「学校が楽しい！」
という心身の元気**
何より、毎日楽しく、心も体
も健やかに登校することを
第一に考えています。